DriveReport

アルコールチェック対応

＜アルコールチェック記録＞ 項目紹介

アルコールチェックに関する項目一覧

アルコールチェックの運用方法に合わせて項目の表示・非表示、また必須化など選択可能です。

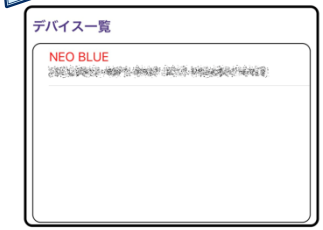
項目	内容	オプション設定
アルコールチェック	酒気帯び確認を行いチェック	表示/非表示の切り替え可能　表示の場合は必須項目
確認方法	「対面/その他」を選択	ー
確認者・指示事項など	必要内容を入力	表示/非表示、必須/任意の切り替え可能
検知器数値	検知器の数値を入力	表示/非表示、必須/任意の切り替え可能
検知器写真撮影	検知器の写真を撮影	表示/非表示、必須/任意の切り替え可能
顔写真撮影	ご自身の顔写真を撮影	表示/非表示、必須/任意の切り替え可能
検知器自動連携	Bluetoothを利用し 検知器から数値を自動取得	表示/非表示の切り替え可能　表示の場合は必須項目

※【アルコールチェック】を非表示にするとその他全ての内容が非表示となります。
※上記項目の変更は全て無料となっております。

＜アルコールチェック記録＞検知器との自動連携

検知器とアプリをBluetoothで連携し、値を自動取得する機能

【連携撮影】をクリックし
デバイスを選択



息を吹きかけると
数値の自動取得と併せて
顔写真が撮影される

●対応機種

NEO Blue（中央自動車工業株式会社） **製品HP：https://www.sociac.jp/spec/neoblue/**

SOCIAC NEO（中央自動車工業株式会社） **製品HP：https://www.sociac.jp/spec/sociacneo/**

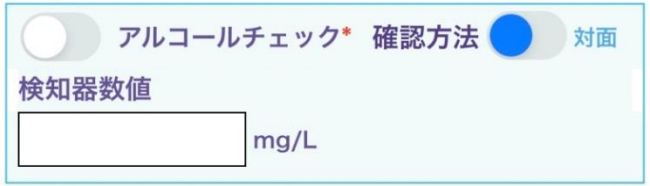
AC002（株式会社グロックス） **製品HP：https://www.glox.co.jp/products/ac002**

XENSE-83BTW（SEIKOIST株式会社） **製品HP：https://xense.jp/#/**

※弊社からの製品販売は行っておりません。
恐れ入りますが各自でのご用意をお願いいたします。
また、製品に関するお問合せについても販売元の
企業様へお願いいたします。

＜アルコールチェック記録＞ 運用方法 例

例①　アルコールチェックと検知器数値入力のみ行いたい



例②　アルコールチェックと確認者の入力、顔写真・検知器の写真撮影を行いたい

顔写真と検知器を
別々に撮影する方法

顔写真と検知器を
一緒に撮影する方法

＜アルコールチェック日次承認＞概要

アルコールチェック日次承認

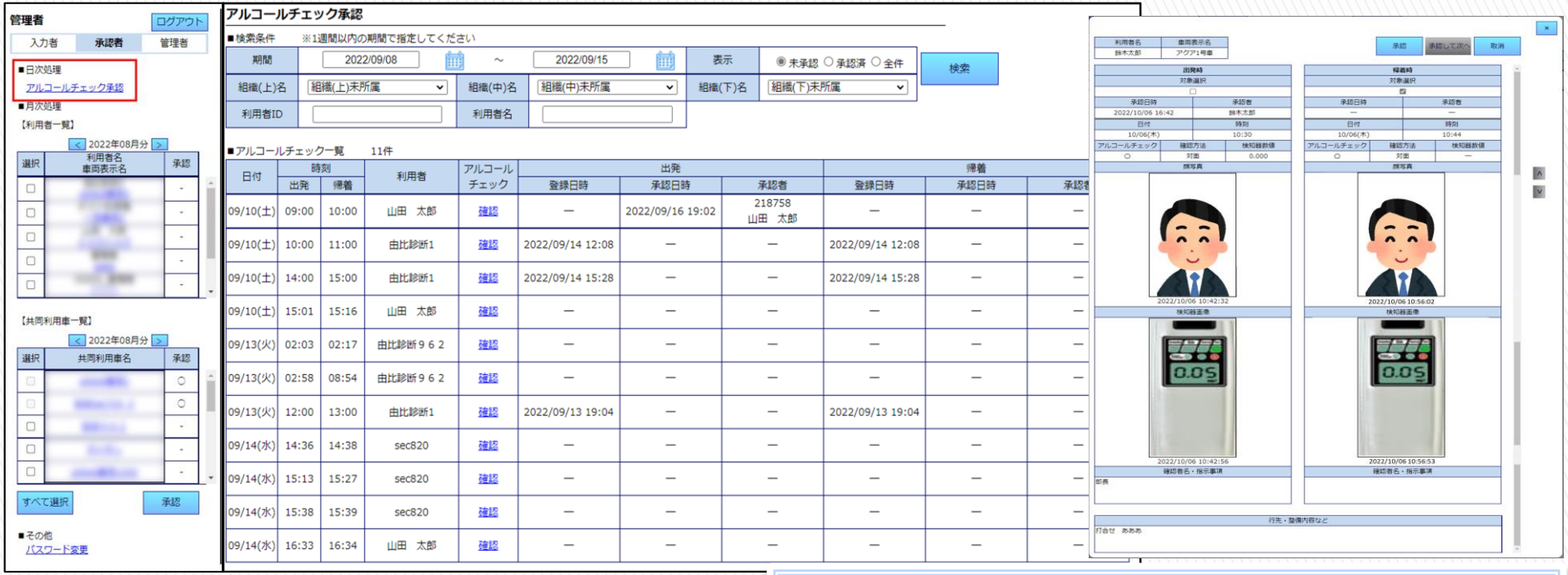
登録されたアルコールチェックに関する部分について日次承認を行っていただける機能です。

・出発・帰着それぞれの記録に対して承認が可能です。
・承認日時と承認した利用者の情報も記録します。
・承認者の所属組織に関わらず、全利用者に対して承認を実施できます。
・承認をしないと出発、もしくは帰着できないといった制限はございません。

＜運用イメージ＞

運転者(入力者)が出発登録 → 承認者は出発時のアルコールチェック記録に対して承認 → 運転者(入力者)が帰着登録 → 承認者は帰着時のアルコールチェック記録に対して承認

＜アルコールチェック日次承認＞画面紹介



一覧内【アルコールチェック】項目の「確認」をクリックすると
承認画面が表示される（右図）